



学校山

教育目標

よく学び
心豊かで
たくましい子ども

19年2月22日

五所川原市相内岩井85

市浦小学校 62-2049

卒業式・修了式

やはり今年は暖い冬でしたね。例年になく雪片付けも少なくすみ、気持ちも楽ではなかったでしょうか。

さて、三学期も残すところ一ヶ月を切りました。学習面・生活面とも最後の追い込みに入っています。また、6年生は3月22日の卒業式に向け、残り少ない小学校生活を有意義に過ごしているようです。校内でも卒業式の準備が少しずつ始まり、各学年とも忙しく動き回っています。よく卒業式は最後の授業として捉えられますが、卒業生一人一人がそれぞれの想いを胸に正々堂々と表現することが大事なことだと思います。6年生の保護者の皆様、当日は主役の卒業生23人の顔に注目してください。そして、感動の一コマを一つでも二つでも見つけてください。きっと素晴らしい卒業式になることでしょう。それから、1年生から5年生は4月から学年が一つ上がります。そのための準備の時期が正に今です。一年間を振り返り4月からの新しいスタートの節目となる式が3月26日の修了式です。特に5年生は忙しくなるので、自分の仕事に責任を持ち、がんばってほしいと思います。なお、3月8日の「卒業生を送る会」では全校でスマップの「ありがとう」を歌って6年生を送り出す予定です。こちらの方も楽しみです。

寄贈された本読んでいますか？

先日家庭へのお知らせでも紹介しましたが、旧相内小卒業で、現在出版社を経営なさっている

片山育子さんからいただいた7冊の本です。もう何冊か読みましたでしょうか。子ども向けの本、大人向けの本、親子で一緒に読んでもいい本があったと思います。学校では昼休みになると図書委員会が「読書の森を広げましょう」と全校に呼びかけています。ご家庭でもこれを機会に本にふれる習慣をつけてみては如何でしょうか。7冊とも素晴らしい本です。是非、読んでみてください。

- ①「くろねこミーシャの歌」
- ②「大男ボルス」
- ③「いねむり電車のけんた」
- ④「バージンロード」
- ⑤「たーくんくもりときどき雨のち晴」
- ⑥「わたしの母さん」
- ⑦「こうすればあなたも元気になれる」

の7冊です



一自然情報一

「ユキムシ」って知っている？



(五所川原市馬ノ神山で)

みなさんはこの虫を見たことがありますか？体長8～10mmで幅1mmくらいで細長い体をしており、全身黒色です。普段は2月下旬から3月下旬にかけて雪の上をウロチョロしているのですが、今年は暖冬のせい、1月の下旬から見られています。寒い冬にノコノコ出てくるので「雪虫」と言われていますが、本当は綺麗な清流にすんでいるカワゲラの仲間です。名前は「セツケイカワゲラ」と

いって羽がありません。この虫は普通の虫とは違い、雪が降り始める12月中頃に表れはじめ、ひたすら沢の上流を目指して歩きます。2月頃まで一生懸命歩いて雄と雌が会おうと交尾して、役目が終わった雄はその後死んでしまいます。そして、雌はまた沢を目指し歩き続け、3月の雪解けとともに水流に下りて行って卵を産みます。幼虫(1mmくらい)は夏の間眠り続け、落ち葉が川に落ち込む秋になるとそれを食べ、成虫になって冬になると表れます。つまり、夏はじっとして冬に活動するという普通の虫とは逆の生活をしているわけです。市浦でもまだ、雪が残っている野山や川の近くに見ることできると思います。機会があったら気をつけて見てみましょう。

3月主な行事予定

- 1日(木) 給食集金日
- 2日(金) 児童会総会
- 8日(木) 卒業生を送る会
- 9日(金) 委員会(反省)
- 12日(月) 職員会議
- 13日(火) ALT訪問日
- 14日(水) 貯金袋配付
- 15日(木) 午前授業・貯金日
- 16日(金) 午前授業・貯金日
- 19日(月) 午前授業・卒業式予行
- 20日(火) 午前授業
- 22日(木) 卒業式(6校時カット)
- 23日(金) 午前授業
- 26日(月) 修了式・離任式
- 27日(火) 春休み・PTA歓送迎会

3月に入ったら春の息吹を見つけにいきましょう。

・色々な春の姿が見つけれられるはず。気分も装いも新たにしてお出かけみましょう。「春」の詩を紹介します。

著作権に配慮して削除